

ソロイゴケ科

オチツボミゴケ

Solenostoma otianum (S.Hatt.) R.M.Schust.

兵庫県ランク… B

環境省ランク… -

■ 県内分布

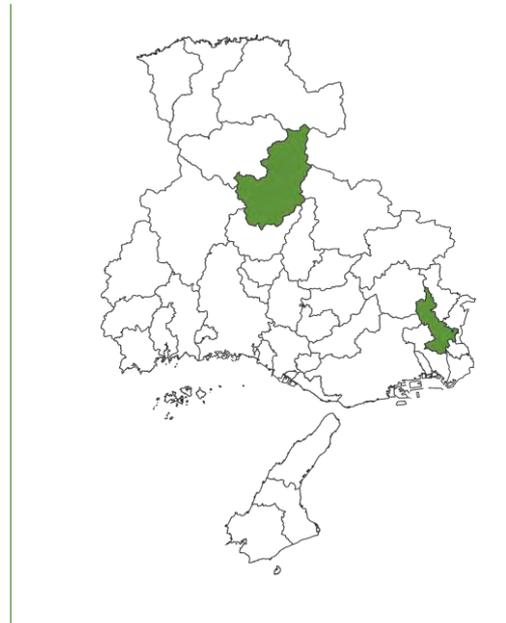
宝塚市、朝来市

■ 国内分布

本州(近畿以西)

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

2007年に朝来市で確認。旧学名 *Jungermannia otiana* (Hatt.) Amak.

■ 保護上の留意点

-

■ 種の概要

ペリギニウムは著しく発達し、最内側の雌苞葉が造卵器よりも明らかに上につく。葉は円頭。仮根が葉の中央部から出ることなく、葉の基部か茎から出る。油体は葉身細胞の全てにあるか、又はまったくない。無性芽がない。鞭枝はほとんど出ない。茎は匍匐から斜上し、仮根は束にならず、茎に沿って流下しない。雌雄同株で、雄苞葉は花被の直下につく。低山地の土上に生育する。